



8/6 いろいろな遊びに挑戦

旭山公園通地区センター（南9西18）において「ちびっこサマーランド」が行われ、親子連れなど320人が来場し、地域住民や札幌旭丘高等学校・星槎国際高等学校の生徒など約80人がボランティアスタッフとして参加しました。

参加者はシャボン玉遊び、ヨーヨーつり、こま回しやお手玉などたくさんの遊びを、スタッフに教えてもらいながら楽しみました。



▲上手につれるかな？

こまのひもは
どうやって巻くの？▶



7/31 「食」の大切さを勉強

中央卸売市場（北12西20）において「みんな元気!!食育体験レストラン 中央卸売市場食育講座」が行われ、夏休み中の21組46人の親子などが参加しました。

参加者は、市場内を見学したり、バランスの取れた食事やよくかんで食べることの大切さ、食中毒の予防や手洗いの仕方などを学び、調理実習ではイワシの手開きなどに挑戦しました。



▲上手に焼けました！

◀指の間や手首もきれいに洗いましょう！

8/9 桑園地区のまちづくりを体験

桑園まちづくりセンター（北7西15）において「子どもまちセン一日所長体験」が行われ、中央区などの小学5・6年生5人が参加しました。

子どもたちは桑園地区のいろいろな活動を体験するため、まずは桑園まちおこしプロジェクトが行っている蜂蜜づくりを取材。移動中には「ミニ大通・お散歩まつり」（9月9日(日)開催予定）の説明を聞きながら北4条ミニ大通（北4西11～17）を散策し、市立中央幼稚園（北2西11）では子育てサロン「8☆8プラザ」の活動を取材しました。

その後、市役所（北1西2）で行われた「子ども所長会議」に出席。取材の成果を上田市長に報告し、採れたての蜂蜜をお土産として手渡しました。



◀一日まちセン所長に任命！

まちの取材にいざ出発▶



▼任務完了！市長と記念撮影



▲どんなふうに報告しようか？



▲蜂蜜づくりについて取材中